

令和5年度 第4回倫理審査委員会

開催日時：令和5年7月27日（木）14:00~15:00

開催場所：国立成育医療研究センター（*Microsoft TeamsによるWeb会議）

出席委員：松本健治委員長、島袋副委員長、奥山委員、五十子委員、大矢委員、小野寺委員、植松委員、三上委員、福島委員、嶋田委員、佐々木委員、内山委員、横谷委員、横野委員、中村委員、竹原委員、井上委員、和田委員

欠席委員：神里委員

審議課題数：42件（承認41件、継続審査1件）

1. 受付番号 2249：先天性嚢胞性肺疾患患者の後方視的検討（迅速審査）
◆ 申請者：肥沼 悟郎 ◆ 申請の概要 2019年07月01日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究責任者、共同研究者、研究期間の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
2. 受付番号 2324：肝移植患者におけるドナー特異的抗HLA抗体(DSA)発現の危険因子の検索（迅速審査）
◆ 申請者：笠原 群生 ◆ 申請の概要 2019年09月17日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
3. 受付番号 2019-049：JMDC Claims Database を用いた成育領域医療に関する疫学研究（迅速審査）
◆ 申請者：盛一 享徳 ◆ 申請の概要 2019年11月22日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
4. 受付番号 2020-276：医療データベースを活用した小児周産期医療の包括的疫学・政策研究（迅速審査）
◆ 申請者：新城 大輔 ◆ 申請の概要 2021年01月25日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果

<p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>5. 受付番号 2021-149：当院における産科大量出血症例の後方視的研究（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：伊集院 亜梨紗</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>◆ 2021年11月04日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>6. 受付番号 2022-042：小児気管切開抜去予定患者における薬物誘発睡眠内視鏡検査の麻酔方法の後方視的検討（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：古田 真知子</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>2021年11月04日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>7. 受付番号 2023-019：COVID-19入院治療患者における抗菌薬併用使用実態の観察研究（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：風間 彩</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>COVID-19感染症に感染した患者には、細菌性肺炎を併発しているかの判断が難しく、多くの患者に抗ウイルス薬と合わせて抗菌薬が投与された。その結果耐性菌が増加したことが報告され、今後の耐性菌増加が問題視されている。今回、当院入院患者のCOVID-19治療患者の抗菌薬投与の有無について調査を行い、抗菌薬投与に際して影響を与えた因子について確認することとする。</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>8. 受付番号 2023-041：小児造血細胞移植後の帯状疱疹予防におけるアシクロビルおよびバラシクロビルの投与方法に関する検討（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：加藤 美和</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>9. 受付番号 2023-053：川崎病遠隔期における胸部単純X線検査の有用性の検討（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：益田 博司</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>川崎病は後遺症として、冠動脈病変（CAL）を認めることがあり、CALが残存している症例では川崎病の遠隔期に胸部単純X線検査で冠動脈の石灰化病変を認めることが</p>

知られている。川崎病遠隔期に、冠動脈病変の重症度分類ごとに、胸部単純X線検査にて認められる冠動脈の石灰化病変の有無を調査する。川崎病遠隔期における胸部単純X線検査の有用性を評価する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

10. 受付番号 2023-054：生体肝移植術施行後の乳幼児運動発達経過について（迅速審査）

◆ 申請者：笹尾 丞子

◆ 申請の概要

近年、肝移植は小児の末期肝疾患に対しての標準的な治療法となっており、小児肝移植の大部分は5歳未満という、運動能力習得のための重要な時期に行われている。肝移植が必要となる児において、乳児期早期の運動能力の発達は、手術前からの長期入院や、手術後の管理、また免疫抑制剤等による副作用とも関連しながら起こることが考えられるため、具体的な遅れの程度を調査することが必要である。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

11. 受付番号 2023-058：軟骨無形成症における大後頭孔減圧術の睡眠時無呼吸に与える影響についての後方視的観察研究（迅速審査）

◆ 申請者：熊谷 信利

◆ 申請の概要

軟骨無形成症患者において、大後頭孔狭窄を認め大後頭孔減圧術を要する神経組織の圧迫は5~41%に認められると報告されています。大後頭孔狭窄にともなう症状として睡眠時無呼吸・呼吸障害があり、突然死の原因とされているが、外科的な介入時期は明確に定まっていません。本研究では、当院で大後頭孔減圧術を施行された患者における術前後の簡易ポリソムノグラフィーの結果を比較することで適切な介入時期について検討します。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

12. 受付番号 2023-060：母体薬物治療による胎児甲状腺腫を認めた甲状腺機能亢進症合併妊婦9例の検討（迅速審査）

◆ 申請者：細田 愛子

◆ 申請の概要

甲状腺機能亢進症合併妊娠さんでは母体への薬物治療が胎盤を通して胎児に影響を及ぼすことがあり、その一つに胎児甲状腺腫を認めることがあります。甲状腺機能亢進症合併妊娠さんで妊娠中の薬物治療によって胎児甲状腺腫を認めた方を対象に、その患者さんと児についての特徴を明らかにするために、診療録から治療内容や検査結果などの調査をします。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

13. 受付番号 2023-063：消化器症状を有する小児患者におけるコルヒチン使用実態の検討

(迅速審査)
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：先崎 希恵 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
14. 受付番号 1492：川崎病の急性期治療の有効性に関する多施設共同前向きコホート研究 (PEACOCK) 「Prospective Study on Efficacy of Acute Treatment in a Multicenter Cohort of Children with Kawasaki Disease (PEACOCK)」(迅速審査)
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：小野 博 ◆ 申請の概要 2017年06月19日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
15. 受付番号 1732：脂肪幹細胞の品質である増殖能・分化能を評価する技術の研究(迅速審査)
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：阿久津 英憲 ◆ 申請の概要 2018年01月25日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
16. 受付番号 1847：次世代多目的コホート研究で収集されたアンケート・健診・追跡などの匿名化された既存情報を用いたデータ解析研究(迅速審査)
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：森崎 菜穂 ◆ 申請の概要 2018年06月20日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、実施場所、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
17. 受付番号 1943：X染色体連鎖性低リン血症性くる病・骨軟化症(XLH)患者を対象としたアジア長期観察研究(SUNFLOWER-study)(迅速審査)
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：堀川 玲子 ◆ 申請の概要 2018年10月16日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
18. 受付番号 1974：医療用医薬品の外用療法では疾患のコントロールが十分でない、又は

外用療法が医学的に推奨されない、中等症から重症のアトピー性皮膚炎を有する小児患者における、前向き、観察的、縦断的研究(Pediatric Study in Atopic Dermatitis : PEDISTAD) (迅速審査)

◆ 申請者：大矢 幸弘

◆ 申請の概要

2018年11月06日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

19. 受付番号 1985：「ルナルナ」を用いた女性のリプロダクティブヘルスとこころの健康及び社会的リスク要因に関する研究 (迅速審査)

◆ 申請者：森崎 菜穂

◆ 申請の概要

2020年03月16日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究責任者、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

20. 受付番号 2234：小児皮膚科学入門書としての「小児皮膚病アトラス」製作 (迅速審査)

◆ 申請者：吉田 和恵

◆ 申請の概要

2019年07月16日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

21. 受付番号 2317：TCCSG (東京小児がん研究グループ) コホート研究 (迅速審査)

◆ 申請者：清谷 知賀子

◆ 申請の概要

2019年09月24日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

22. 受付番号 2323：小児急性肝不全患者における肝移植時摘出肝および肝臓内リンパ球を用いた原因検索 (迅速審査)

◆ 申請者：笠原 群生

◆ 申請の概要

2019年09月19日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

<p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>23. 受付番号 2020-266：国立成育医療研究センター職員における新型コロナウイルス感染症の実態と要因に関する観察研究（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：山口 晃史</p> <p>◆ 申請の概要 2021年01月12日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>24. 受付番号 2020-324：ライフステージを考慮した女性の包括的健康教育プログラムプロトタイプの評価調査（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：荒田 尚子</p> <p>◆ 申請の概要 2021年03月11日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>25. 受付番号 2021-133：新型コロナウイルス感染症流行による親子の生活と健康への影響に関する実態調査（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：森崎 菜穂</p> <p>◆ 申請の概要 2021年10月04日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>26. 受付番号 2021-163：成人および小児クローン病の病態把握の補助における金コロイド凝集法便中カルプロテクチン測定試薬臨床性能試験（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：清水 泰岳</p> <p>◆ 申請の概要 2021年11月22日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、実施場所、研究期間、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>27. 受付番号 2021-286：当院で不妊治療を受ける患者の治療データとその予後の相関の検討（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：石田 恵理</p> <p>◆ 申請の概要 2022年04月08日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研</p>

<p>究責任者、その他の変更についての可否。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>28. 受付番号 2022-046：NICUにおけるテレプレゼンスシステム「窓」の実証及び「窓」を用いた家族面会がボンディング形成に与える影響に関する前向き観察研究（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：柴田 優花 ◆ 申請の概要 2022年07月11日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>29. 受付番号 2022-146：生殖と発生に関わる組織のゲノム・エピゲノム解析基盤研究（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：中林 一彦 ◆ 申請の概要 2022年07月11日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>30. 受付番号 2023-039：食物アレルギー患者における症状誘発量推計によるわが国のアレルギー表示制度の妥当性評価（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：福家 辰樹 ◆ 申請の概要 国立成育医療研究センターに通院する食物アレルギー患者における、食物経口負荷試験結果のデータベースに基づき区間打切り生存時間分析を用いたベンチマークドーズ法により特定原材料（主に鶏卵）に関するアレルギーの症状誘発量を推計し、定量的リスク評価を実施することで、我が国におけるアレルギーを含む食品の表示制度の妥当性について検証します。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>31. 受付番号 2023-042：小児医療情報収集システムを用いた安全性評価手法の検討（迅速審査）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：中國 正祥 ◆ 申請の概要 小児用医薬品の適応外使用が多く市販後の安全性情報が十分でない。今回、小児DBを用いた小児医薬品等の安全性評価手法について検討することを目的として、小児医療情報収集システムを用いて特定の医薬品等を対象として処方や有害事象の実態を把握し、さらにデータベースの特性に適した適切な安全性評価手法について検討する。 ◆ 審議結果

<p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>32. 受付番号 2023-045：重篤小児の施設間搬送における遠隔画像共有の有用性に関する検討（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：多賀谷 貴史</p> <p>◆ 申請の概要 重篤小児患者の施設間搬送にあたっては、転院後の受け入れにあたる PICU や各専門診療科との情報の共有が必要である。スマートフォンアプリを用い、前医の医用画像や搬送中のドクターカー内の映像、生体モニター情報を PICU 医師、各専門診療科医師と共有し、治療方針の決定と人員・物品の準備、手術や ECMO 等の特殊治療開始までの時間、患者転帰に与える影響に関して検討を行う。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>33. 受付番号 2023-050：ゾコーバ®錠服用患者における妊婦相談例に関する共同研究（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：村島 温子</p> <p>◆ 申請の概要 ゾコーバ服用中および最終服用後 2 週間以内に妊娠した患者に対してフォローアップをし情報を収集する目的で、当該患者に対し「妊娠と薬情報センター」において相談が可能であることを周知し、妊娠と薬情報センター相談症例における妊娠中の医薬品使用に関する研究（課題番号 235）によって出産に至るまで追跡調査を行い安全性評価を行う。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>34. 受付番号 2023-052：ナショナルデータベース（NDB）を用いた小児の感染症診療を中心とした実態調査（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：大久保 祐輔</p> <p>◆ 申請の概要 薬剤耐性は世界的に問題になっており、このまま対応がおこなわれないと未来の子ども達に抗菌薬が使えなくなることが危惧されます。政府が 2016 年 4 月行動計画を決定して経口抗菌薬を 50%減少することを数値目標にかかげました。全国の小児での外来診療の処方実態を明らかにするためにナショナルデータベースを用いて調査をおこないます。この結果から介入すべきポイント、抗菌薬処方の実態調査を行います。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>35. 受付番号 2022-256：顎裂部腸骨移植術向上へ向けてのプロバイオティクスの調査（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：梅澤 明弘</p> <p>◆ 申請の概要 顎裂は唇裂などに合併する歯槽堤の裂であり、治療として骨移植を行うが、大きな苦</p>

<p>痛を与える一方で移植骨の生着は4割程度であり、劇的な改善方法は無いとされる。本研究はプロバイオティクスの観点から改善を目指すもので、乳酸菌LS1により術前口腔内細菌叢を改善し骨生着率の向上を目指す。本申請では前段階として、成人に対して錠菓摂取前後の細菌叢を採取・解析し実験方法を確立し、顎裂患者に対し菌採取・解析のみを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>36. 受付番号 2023-028：小児門脈圧亢進症に対する国際多施設共同研究（迅速審査）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：笠原 群生 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>37. 受付番号 2023-038：急性骨髄性白血病における微小残存病変（MRD）の代替有効性指標としての意義の検討（Surrogacy Evaluation of MRD in AML）（迅速審査）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：富澤 大輔 ◆ 申請の概要 急性骨髄性白血病（AML）の治療効果判定において、微小残存病変（measurable residual disease: MRD）が全生存率（overall survival: OS）または無イベント生存率（event-free survival: EFS）の代替指標としての意義について後方視的に検討する。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
<p>38. 受付番号 2022-033：【中央一括審査】妊婦の連続生体データを用いた陣痛予測モデル構築研究（一般審査）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：谷口 公介 ◆ 申請の概要 2022年09月08日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。 ◆ 判定：承認 ◆ 理由：本研究の医療・医学上の意義を認め、かつ倫理的に妥当と判断し、承認する。
<p>39. 受付番号 2020-191：【中央一括審査】川崎病急性期治療の費用対効果分析（一般審査）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：笠原 群生 ◆ 申請の概要 2020年10月19日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、実施場所、その他の変更についての可否。 ◆ 判定：承認 ◆ 理由：本研究の医療・医学上の意義を認め、かつ倫理的に妥当と判断し、承認する。
<p>40. 受付番号 2023-056：【中央一括審査】NIPT：妊婦の意思決定と胎児の生命に関する日本の法体系の課題と提言（一般審査）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 申請者：五十子 敬子 ◆ 申請の概要

本研究では、研究者らがそれぞれ研究してきたテーマをそれぞれが総括した上で、英国と日本の NIPT について比較検討し、文化の側面からの相違、それが意思決定にも反映していることなども検討し、社会にどのように影響を与えているかを検討の上、日本における「ヒトの生殖と胎児の生命科学に関する法（仮題）」の立法を提言する。

◆判定：継続審査

*以下の点について加筆・修正すること

(1) 倫理審査の必要性

ファイザーヘルスリサーチ振興財団研究助成金の応募には倫理審査が必要との説明をいただきました。我々で確認する限り、ファイザーヘルスリサーチ振興財団研究助成金では、指針に従い「応募研究について必要な倫理審査内容及び応募時点での申請状況及び承認状況」の記述が求められていますが、全ての研究で審査承認が前提となる研究助成ではないと理解しております。

今回の研究（受付番号 2023-056）は、医療従事者にインタビュー調査とのことで指針に該当するとの判断で、審査申請したものと理解しましたがよろしいでしょうか。

(2) アンケートとインタビューの表現の統一

① 調査形式

研究計画書を確認させていただき限り、本研究がインタビュー調査かアンケート調査が明確ではありませんでした。インタビューであれば、研究計画書にある記載内容はインタビューガイドと理解します。アンケートであれば、アンケート形式を明確にする必要があります。「アンケート」の文言を「インタビュー」に全て統一されてははいかがでしょうか。

② 研究対象者の明記

指針では、インタビュー調査対象者を明確にする必要があります。前回の説明では、今後対象者の拡大の可能性を示唆されましたが、現時点で想定されているインタビュー調査対象者は研究計画書の記述通りと理解してよろしいでしょうか。今後拡大をされる場合は、変更あるいは新規申請で対応することによろしいでしょうか。

41. 受付番号 2021-154：【中央一括審査】出生コホート連携に基づく胎児期から乳幼児期の環境と母児の予後との関連に関する研究（一般審査）

◆ 申請者：森崎 菜穂

◆ 申請の概要

2021年12月15日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、実施場所、その他の変更についての可否。

◆ 判定：承認

◆ 理由：本研究の医療・医学上の意義を認め、かつ倫理的に妥当と判断し、承認する。

42. 受付番号 2022-155：【中央一括審査】新生児マススクリーニングで発見された患児の登録と経過追跡に関する研究（一般審査）

◆ 申請者：但馬 剛

◆ 申請の概要

2023年02月08日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。

◆ 判定：承認

◆ 理由：本研究の医療・医学上の意義を認め、かつ倫理的に妥当と判断し、承認する。

